

| 年度 | 研究者 | 研究課題 |
|--------|--------------|---------------------------------------------------------|
| 2014年度 | 石田 敦英 | Replusive Hamiltonianについての散乱理論の研究 |
| | 藤原 英賢 | 内部統制報告の信頼性の検証 |
| 2013年度 | 林原 正之 | 政府に対する信頼の程度が経済厚生に及ぼす影響の分析 |
| | 吉村 大吾 | 知識社会における産業のニーズとエンプロイアビリティを解明する探索的研究 |
| 2012年度 | 土肥 眞琴 | キャリア教育と職業の統合的教育プログラムにかかる研究(「職業アイデンティティ」と「コンピテンシー」に着目して) |
| | 村上 喜郁 | 自動車産業における製品ライン政策生成・発展に関する日米比較研究 |
| 2011年度 | L.S.DE SILVA | 南アジア自由貿易圏(SAFTA)における経済改革の現状とグローバル化の最新動向に関する実証研究 |
| 2010年度 | 箱田 昌平 | 刃物産地の活性化と技能形成・技能継承 |
| | 徐 治文 | 日系企業の対中投資と中国会社法制に関する研究 |
| 2009年度 | 橋本 圭司 | 人口構造の変化と公教育費:日本の事例 |
| | L.S.DE SILVA | 南アジアにおける日系企業の経営戦略に関する実証研究:インドとスリランカの事例を中心として |
| 2008年度 | 永野 浩二 | 中年期危機がもたらす影響に関する研究 |
| | 佐藤 恭子 | 非対格動詞の自他交換の習得におけるUGと母語の影響 |
| 2007年度 | 新野 三四子 | キリスト教社会福祉におけるワーカー養成教育に関する研究 |
| | 草山 太郎 | 障害者スポーツ実践における相互行為の分析 |
| 2006年度 | 福田 得夫 | 曖昧確率システムモデルに関する基礎研究 |
| | 林原 正之 | 3国モデル貿易政策のタイミングの内生的決定の分析 |
| 2005年度 | 徐 治文 | 日系企業の対中投資と中国商事法に関する実証的研究 |
| | 福島 孝博 | 自然災害時における言語情報処理技術を利用した情報収集のための基本調査 |
| 2004年度 | L.S.DE SILVA | 日本の中小企業における海外直接投資戦略に関する実証的研究-ASEAN地域を中心として- |
| 2003年度 | 善積 京子 | パートナー関係・家族に関するスウェーデンでの学校教育の研究 |
| 2002年度 | 石王 敦子 | 第二言語獲得に関わる要因-作動記憶容量と熟達度の関連- |
| | 重松 伸司 | 南アジア・(水)の文明史-生態系環境・文化・経済に関する予備調査- |
| 2001年度 | 畠山 秀樹 | 近代的鉱産物流通組織形成過程の研究 |
| | 瀧端 真理子 | 博物館教育普及活動における市民参加に関する研究 |